PLUS

Captureboard

ソフトウェア操作説明書



この度は弊社の製品をご購入いただきまして、誠に有難うございます。 Captureboard Softに関して、機能を十分にご活用いただくために、ご使用前に本紙ソフ トウェア操作説明書をよくお読みください。なお、お読みになった後も必ず保管してくだ さい。

. 目_次

はじめに	З
Caputureboard Softとは	З
動作環境	3
著作権・使用許諾	4
各機器との接続	5
ソフトウェアのインストール	6
インストールの前のご確認	6
Captureboard Softのインストール	6
Captureboard Softのアンインストール	Q
メニューと合成画像表示画面の名称とはたらき	
メニューと合成画像表示画面の名称とはたらき メニュー	10
メニューと合成画像表示画面の名称とはたらき メニュー 合成画像表示画面	10 10
メニューと合成画像表示画面の名称とはたらき メニュー 合成画像表示画面 基本の操作	10 10 11
メニューと合成画像表示画面の名称とはたらき メニュー 合成画像表示画面 基本の操作	
メニューと合成画像表示画面の名称とはたらき メニュー 合成画像表示画面 基本の操作	
メニューと合成画像表示画面の名称とはたらき メニュー 合成画像表示画面 基本の操作 調整と設定 キャプチャー画像を微調整する	

商標について

- Microsoft、Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Adobe、Adobe Acrobat ReaderはAdobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社)の商標です。

なお、各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。 その他、記載されている商品名、会社名は、各社の登録商標、または、商標です。

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
- (2) 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書は内容について万全を期して作成いたしましたが、万一不審な点や誤り、記載もれなどお気付きのことがありましたらご連絡ください。
- (4) 本機の使用を理由とする損害、逸失利益等の請求につきましては、当社では(3) 項にかかわらず、いかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- (5) 別売品のプリンタはPLUSキャプチャーボードの周辺機器として使用されることを前提としておりますので、パソコン と直接接続して使用する場合の動作保証はいたしておりません。
- (6) 乱丁、落丁はお取り替えいたします。

Captureboard Softとは

キャプチャーボードの読み取りデータをTWAINドライバを使いイメージ画像として取り込んでからパソコン上 でプロジェクタの投影画像と合成し、画像データとして保存できるソフトウェアです。

また、プロジェクタの投影画像とキャプチャーボード読み取りデータの位置合わせは、キャプチャーボードの シート面上にマークされたプロジェクタ投影位置情報を検出して、自動で簡単に位置決めできる機能付きです。 本書では、Captureboard Softを本ソフトウェア、キャプチャーボードを本機(または本体)と記載する場合 もあります。





ご注意

- 本ソフトウェアは会議記録の保存を目的としています。正確なカラーや画質を再現して保存することはできません。
 また、読み取りデータの自動位置合わせ機能は、正確な位置合わせ動作を保証するものではありません。
- Captureboard Softの動作はC-11シリーズのみ対応しています。

動作環境

対応OS: Microsoft Windows 2000 Professional (Service Pack 4以上) / XP (Home Editiom / Professional Editiom Service Pack 2以上) / Vista (32bitバージョン) 対応PC: 上記OS が動作するIBM PC/AT 完全互換機 Pentium II 以上のプロセッサ(クロック周波数 1.2GHz 以上を推奨) CPU: メモリ: Windows 2000 (128MB以上)、 Windows XP (256MB以上)、 Windows Vista (512MB以上) 空きHD 容量: 40MB 以上 表示解像度: 800 x 600 ピクセル以上 周辺機器: CD-ROMドライブ、標準のUSBポート

Webブラウザ:Internet Explorer 6.0以上

ご注意

- 上記の動作環境ですべての動作を保証するものではありません。
- Windows 95/98SE/Me/NT/2000 Server /Server 2003 /Vista (64bitバージョン) には対応していません。

著作権・使用許諾

◆著作権

本ソフトウェアおよび関連著作物の著作権は、プラスビジョン株式会社(以降、弊社)が有し、日本国著作権法 及び国際条約により保護されています。

Copyright (C) Since 2007 PLUS Vision Corp. All rights reserved.

◆免責・保証範囲

本ソフトウェアおよび関連ソフトウェアによる生成物が、直接または間接的に損害を生じたとしても、弊社は 一切の責任を負いません。また、機器や媒体が原因の損害にたいしても、弊社は一切の責任を負いません。 さらに、弊社は本ソフトウェアを使用した結果の影響に関しても、一切の責任を負わないものとします。

◆使用条件および配布条件

- ・弊社は本ソフトウェアの使用または使用不能によって生じたあらゆる損害について、いかなる責任も負いま せん。
- ・弊社は本ソフトウェアについてのサポート、あらゆる種類の保証、障害の修正やバージョンアップの継続等 のいかなる義務も負いません。
- ・以上に同意する限り、非営利目的での個人利用、社内利用は自由です。
- ・ここにいう「本ソフトウェア」とは実行ファイルだけでなく、ヘルプや添付文書も含むすべての構成ファイルのことです。

◆サポート

質問、要望、障害報告等の声に応えたり、各種の情報提供を行うのを一括してサポートと呼ぶこととし、弊社のサポートの範囲は、本ソフトウェアの機能、操作に限らせていただきます。

本ソフトウェアをご利用される上で生じる問題は、パソコン本体に起因するもの、OSに起因するもの、他の アプリケーションソフトウェアに起因するもの、その他周辺機器に起因するものなど多岐にわたります。よって弊社は、本ソフトウェアに起因する問題のみをサポートするものとします。また、本ソフトウェアは、ハ ードウェアやソフトウェアの技術的進歩により事前の予告なしにバージョンアップすることがあります。お客 様は弊社が定める方法により、本ソフトウェアのバージョンアップ品を受取り、使用することができます。な お、バージョンアップは上記使用条件に同意されたお客様にのみに限られます。

※本ソフトウェアをホームページからダウンロード、またはCD-ROMからインストールしたときをもって、お 客様は各条項に同意したものとみなされます。



本ソフトウェアを使うには、本機とパソコンとのUSB接続、パソコンとプロジェクタとのRGBまたはDVI接続 が必要です。

ご注意

ソフトウェアをインストールする前に、本機をパソコンに接続しないでください。



キャプチャーボード

お知らせ

パソコンとプロジェクタの接続に関しては代表例です。詳しくは、パソコンならびにプロジェクタの取扱説明書をご参照ください。

. ソフトウェアのインストール

付属CD-ROMのメニューからソフトウェアのインストールを選択すると「Captureboard Soft」「TWAINド ライバ」「USBドライバ」と「セットアップユーティリティ」がインストールされます。

インストールの前のご確認

- 1. 使用するパソコンが動作条件を満たしているか確認してください。
- **2**. 使用するパソコンと本機がUSB接続されていないことを確認してください。
- 3. インストールの際は、Windows 2000の場合は「Administrator」の権限(管理者権限のあるユーザー) でWindows XP/Vistaの場合は「コンピュータの管理者」の権限(アカウント)でインストールしてく ださい。
- 4. 実行中の他のアプリケーションを全て終了してください。

Captureboard Softのインストール



自動的にメニュー画面が表示されます。 自動で表示されない場合は、CD-ROMを開き「autorun.exe」 をダブルクリックしてください。





くう インストーラの指示に従ってインストールを 行います。

[Captureboard Soft]、「TWAIN ドライバ」、「USBドライ バ」と「セットアップユーティリティ」が同時にインストール されます。



お知らせ

※ Windows Vistaの場合はWindowsセキュリティダイアロ グが表示されます。 「このドライバソフトウェアをインストールします(I)」を 選択してください。

【 「完了」をクリックします。 「インストーラ情報ダイアログ」が表示されます。

0	T.STR JJT JUST Open Just Real Case 10
	→ このドライバ ソフトウェアをインストールしません(D) お使いのデバイス用の、更新されたドライバ ソフトウェアが存在するかど うが創造元の Web サイトで確認してください。
	◆ このドライバ ソフトウェアをインストールします(1) 製造市の Web サイト苦たはディスから取得したドライバ ソフトウェア のみインストールしてくだらい、その他のソースから取得した著名のないソ フトウェアは、コンピュータに高者を及ぼしたり、情報を盗んだりする可能 性があります。



「はい(Y)」をクリックし、パソコンを再起動してくだ さい。

はじめて、本ソフトウェアをパソコンにインストール した場合は、続けて次の接続と操作を行ってください。

■キャプチャーボードのUSBポートを認識させる

インストーラでUSBドライバはパソコンにインストールされますが、USBポートとの関連付けが完了していません。Captureboard Softを使えるようにするには、キャプチャーボード接続時に下記の手順でインストールしてください。

準備 1.キャプチャーボードの電源 ① ボタンを押して電源を入れてください。
 2.パソコンのUSBポートとキャプチャーボードPC専用USBポートとをUSBケーブルで接続してください。
 「新しいハードウェアの検索ウイザード」が表示されます。。

「新しいハードウェアの検索ウイザード」に従ってインストールしてください。

「ソフトウェアを自動的にインストールする (推奨)(T)」を選択して「次へ(N))」をクリ ックします(Windows XPの場合)。 USBドライバのインストールを開始します。



お知らせ

※ Windows2000/Vistaの場合は自動でインストールが完 了します。

[※] Windows Vistaの場合はインストーラを起動する度にユ ーザーアカウント制御ダイアログが表示されます。「続行」 を選択してインストールを続けてください。



Captureboard Softのアンインストール

[スタート] → [コントロールパネル] を選択するとコントロールパネル画面が表示 されます。

使用するパソコンと本機がUSB接続されていないことを確認してください。

「プログラムまたはアプリケーション(OSによって異なります)の追加と削除」ダ プブルクリックすると「プログラムの追加と削除のプロパティ」画面が表示されます。

ー覧表示の中から PLUS Captureboard を選択し [変更/削除] をクリックする と追加と削除ウイザード画面が表示されます。

ロイザードの [削除] のラジオボタンを選択し [次へ] をクリックするとアンイン ストールが開始しされます。

お知らせ

※ Windows XP/Vistaの場合は、「プログラムの追加と削除」となります。

**Windows Vistaの場合はアンインストーラを起動する度にユーザーアカウント制御ダイアログが表示されます。「続行」 を選択してアンインストールを続けてください。

※ Windows Vistaの場合はソフトウェアのアンインストールを行ってもVirtual Storeフォルダにリダイレクトされた一部 ファイルが残ってしまいます。手動で削除してください。 Virtual Storeフォルダは、C:\Users\XXXXX\AppData\Local\VirtualStore\Program Files\です。

(XXXXXXは、ログオンユーザ名となります。通常AppDataフォルダは非表示となっていますのでご注意ください。)

メニューと合成画像表示画面の名称とはたらき





① スキャンボタン

投影画像合成画面を表示します。



はい
:パソコン画面に表示(プロジェクタ投影)の画像とシート面の手書き画像の取り込みを開始します。 いいえ :シート面の手書き画像のみ取り込みを開始します。(プロジェクタ投影画像との合成はされません。)

② マークボタン

投影画像の位置決め〇印の表示を切り替えます。 クリックするごとに「表示」と「非表示」が切り替わります。 初期設定は「表示」です。

③ 設定

設定画面を表示する



プロジェクタモニター選択:プロジェクタに接続しているモニターの番号を選択します。 初期設定は「ディスプレイ1」です。接続モニター数は本ソフトウェアが自動で 検索します。

: プロジェクタ投影画像の位置を検出する〇印の色を選択します。 位置検出指定色選択 「指定色なし・赤・緑・青・黒」から選択します。初期設定は「指定色なし」です。 [OK] ボタンをクリックせずに閉じた場合は、設定した内容は保存されません。 🔀 (閉じる) :設定画面を閉じます。

④ 🙆 (ヘルプ)

操作説明を表示します。

⑤ 🗖 (最小化)

メニュー画面を最小化し、タスクバーにアイコンが表示されます。

⑥ 🚺 (閉じる)

プログラムを終了します。

合成画像表示画面

合成画像表示画面は、[投影画像合成] 画面で「はい」をクリックしシート面の手書き画像がパソコンに取り込まれると表示します。



① ファイルメニュー

上書き保存(S)
 :現在の名前で上書き保存を行います。
 名前をつけて保存(A):別の名前や別の場所に保存を行います。
 印刷(P)
 :パソコンに接続されているプリンタで印刷を行います。

② 保存ボタン

保存データがある場合は上書き保存を行います。保存データがない場合は、保存画面を開きます。

③ アスペクトボタン

合成画像の横の比率を切り替えます。押すごとに「シート面と同じ比率画像」と「横を3/4サイズにした画像」が切り 替わります(C-11Wのみ有効)。 保存時は選択している比率で保存されます。 初期設定は「シート面と同じ比率画像」です。

④ 全画面表示ボタン

合成画像を全画面表示します。画面上でクリックすると元のウインドウサイズに戻ります。 ※全画面表示は合成した画像をプロジェクタで投影する際に使用すると便利です。 初期設定はウインドウサイズです。

⑤ キャプチャーボード取り込み画面

スキャン操作をして取り込んだシート面の手書き画像データが表示されます。

⑥ パソコンキャプチャー画面

プロジェクタで投影しているパソコンの画面、ポインタ(⑦~⑨)は⑥パソコンキャプチャー画面を左クリックすると 表示し、右クリックすると消えます。 ポインタをドラッグしてサイズや歪みを微調整します。 位置の移動はポインタ以外をドラッグします。

次ページに続く

⑦ 横サイズポインタ

横方向のサイズを補正します。

8 縦サイズポインタ 縦方向のサイズを補正します。

⑨ アフィンポインタ

斜めに歪んでいる画像を補正します。

🔟 🗖 (最小化)

合成画像表示画面を最小化し、短いタイトルバーがタスクバーの左上に表示されます。また、ウインドウサイズで表示 されているときにメインメニューの最小化アイコンをクリックするとタスクバーに合成画像表示画面もアイコンで表示 されます。

① 🔲 (最大化)

クリックするごとに画像表示画面(ウインドウ)が最大表示と元の大きさに切り替わります。

⑫ 🛛 (閉じる)

合成画像表示画面を閉じます。 合成画像を保存せずに閉じた場合は、合成画像は破棄されます。

基本の操作

本機にプロジェクタを投影してプレゼンテーションを行い、記録をパソコンに保存する方法を例にしています。 操作の前に各機器との接続をし、各機器の電源を入れてください。

パソコンの画像をプロジェクタから投影する

①パソコンを操作し、プロジェクタで投影する資料を用意します。

② プロジェクタ投影画面の大きさや表示位置などを調整します。 プロジェクタの使いかたは、プロジェクタの取扱説明書をご覧ください。



お知らせ

- パソコンからの投影画像は全画面表示(画像をパソコンの画面一杯に表示する、ツールバーなどを 表示させない)の選択をお勧めします。全画面表示でない場合、ツールバーなども合成されます。
 詳しくは、パソコンや使用アプリケーションソフトの説明書をご覧ください。
- ノートパソコンの画面がプロジェクタから投影しない場合やノートパソコンの画面が消えた場合は、パソコンの外部出力の設定を変えてください。
 Windowsの場合は通常ファンクションキーの[Fn]を押しながら[F1]~ [F12]のいづれかのボタンを押して切り替えます。[F1]~ [F12]はパソコンのメーカーによって異なります。
 詳しくはお使いのパソコンのヘルプをご覧ください。
- プロジェクタのデジタル拡大機能を使った投影画像と合成しても拡大画像の合成にはなりません。
- プロジェクタは投影画像が傾かないよう水平に設置してください。投影画像が傾いていると合成画像のサイズや位置がずれるおそれがあります(本ソフトウェアでの調整は可能です)。
- プロジェクタの投影画像はキャプチャーボードの読み取り範囲内に投影してください。
- プロジェクタの投影画像はボード面の縦サイズの2/3以上の大きさで投影してください。

プレゼンテーションを行う

専用マーカーを使って文字や図形をシート面(投影面を含む)に描きます。

お知らせ

合成画像を会議記録として保存する場合、投影 画面の四隅には文字や図形を書き込まないよう にしてください。この四隅はあとで位置検出用 の○印を描きます。





● 動画はパソコンキャプチャー画像として取り込むことはできま せん。



[投影画像合成] 画面を表示します。



6

[はい] をクリックする

キャプチャーボードのシート面がスクロールして読み 取りを開始し終了後、パソコンへ手書き画像を転送し ます。

しばらくすると合成画像表示画面が開きます。

合成画像表示画面上でパソコンキャプチャー画像とキャプチャーボード取り込み画像のイメージがずれている場合は17ページ「キャプチャー画像を微調整する」をご覧ください。

シート面の手書き画像とプロジェクタ投影画像を合成 しない場合は[いいえ]をクリックしてください。 「いいえ」をクリックすると、取り込み画像を表示せ ずに、下記の[名前を付けて保存]画面が開きます。

お知らせ

Captureboard Softでの読み取りは本機操作部のカ ラー設定にかかわらず必ずカラーで取り込まれます。



🚰 (保存) をクリックして保存する

- 始めて保存する場合はクリックすると [名前を付けて保存] ボックスを表示します。
 「保存する場所」「ファイルの種類」を選択し、ファイル名を入力してから [保存] ボタンをクリックします。
- 2回目以降は上書き保存されます。
- 新規フォルダを作成する場合は[新しいフォルダの作成] アイコンをクリックし、新規作成フォルダにフォルダ名 を入力してから[開く]をクリックします。 次にファイルの種類を選択し、ファイル名を入力をして から[保存]をクリックします。
- メニューバーの [ファイル] からは [上書き保存] また は [名前をつけて保存] が選択できます。



名前を付けて保存			? 🔀
保存する場所の: 📋	マイ ドキュメント	💌 🕂 🗈 💣 💷 •	
C-11-ncboru m11usb My eBooks My Videos Ulead DVD MovieWri wamobile	🚑 २२ ८०३२ 📩 २२ ३ュージック		
7 ファイル名(N): ファイルの種類(I): JPC	i Files	■ 「開K(Q) ▼ キャンセル	□ プレビュー

これで本機のシート面の手書き画像データとプロジェクタ投影画像の合成画像が保存できました。

この保存画像を使って会議報告書や資料を作成することができます。

●保存前の留意点

- シート面の手書き画像データの濃度の設定は、本体操作部の濃度ボタンを使います。
 濃く取り込む場合は「濃度ランプ」を点灯させ、標準で取り込む場合は「濃度ランプ」を消灯させます。
- キャプチャーボード保存仕様 カラー:24bits/pixel 画像ファイルの種類:JPEG、PNG



印刷する

印刷はパソコンと接続しているプリンタで印刷を行います。 ① ツールバーの [ファイル(E)] から [印刷(P)] を選択し

① クールバーの「クァイル(E)」から「印刷(E)」を選択 てください。 印刷設定画面が開きます。

②[印刷] ボタンをクリックすると選択した画像を印刷します。
 用紙サイズや向き、カラー印刷の品質などは、[詳細設定]
 ボタンをクリックして表示された画面で設定できます。

この画面は、プリンタにより異なります。

お知らせ

終了する

ます。

れます。

います。

合成された画像はキャプチャーボードとそれに接続している 別売品プリンタを使って直接印刷することはできません。

🔀 (閉じる) をクリックすると合成画像表示画面が閉じ

合成画面を保存せずに閉じた場合は、合成画像は破棄さ

次のシート面でキャプチャーする場合は、手順4から行

イル(E)	
上書き1米仔(S) 名前をつけて保存(A)	
11刷(P)	
4 M	? 🗙
較	
	1
ブリンタの選択	
- プリンタの選択 [2] プリンタの追加	
プリンタの道訳 2 プリンタの道加 ご自動 (*1 MC * CM * 105 * 5 C * 1)	I
ブリンタの選択 (2) プリンタの追加 ※自動	I
 カレタの違択 カレタの追加 首都 状態 準備完了 	影H相影为定(P)
カリンタの選択 ○ カリンタの追加 ○ 自動 ・ 「「「「「」」」 ・ 「「」」 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	 詳細設定(P) フリンの特素(D),
カンタの道訳 マカンタの5m 全日約 大数 単価売 フ ンター 本 二 マ ン の 5m - - - - - - - - - - - - -	
プリンクの達和 ■ 7リンクの活用 ● 音称 外数 単価格 大数 単価格 ・ 二 ・ 二 ・ 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二	詳細設定(E)
・ ・ ・ ・ ・ ・	
プリンクの法別 ■ 70.2 クの法別 単音的 大概: 単体売子 場所: コント ページ版回 で すべて(1) で すべて(1) で すべて(1) で 引たのページ(2)	



本ソフトウェアを終了する

メインメニューの 🔀 (閉じる) をクリックすると本ソフ トウェアが終了します。



パソコンとキャプチャーボードのUSBケーブルを外す

パソコンとキャプチャーボードのUSBケーブルを抜く場合はパソコン側でUSBの切断操作を先に行ってください。 パソコンのOSによって切断操作が異なります。詳しくはパソコンの取扱説明書やパソコンのヘルプをご覧ください。

1 タスクバーにある [ハードウェアの取り外し] アイコン ≦ をクリックして取り外すUSBドライブ [C-11 USB Device 」をクリックします。

2 [C-11 USB Device は安全に取り外すことができます。」の画面を表示したら [OK] をクリックします。 (Windows XP/Vistalには [OK] はありません。[X] をクリックして閉じます。)

(お知らせ)

● パソコンが周辺機器の状態チェック動作中など、正常にUSBドライブの切断ができないことがあります。 その場合は、パソコンに表示される画面の指示に従ってください。

調整と設定

キャプチャー画像を微調整する

合成画像表示画面上でパソコンキャプチャー画像とキャプチャーボード取り込み画像(ボード面に書き込ん だ文字や図形など)との位置がイメージと異なっている場合には、合成画像表示画面でパソコンキャプチャ ー画像の位置やサイズの変更を行います。



画像の表示位置を調整する場合

パソコンキャプチャー画像を目的の位置にドラッグします。

画像のサイズや歪みを調整する場合

パソコンキャプチャー画像を左クリックするするとポインタ(8箇所)を表示します。 ポインタをドラッグして調整します。 ポインタを消すには右クリックします。

【縦に伸ばすとき】

中央の上または下のポインタをドラ ッグします。



【横に伸ばすとき】

中央の左または右のポインタをドラ ッグします。



【斜めに伸ばすとき】

四隅のポインタをドラッグします。



お知らせ

本ソフトウェアはキャプチャーボードのシート面に書いた手書き画像をパソコンに転送した画像と、パソコン画面(プロジェクタ投影用に出力する画面)をパソコン上で合成画像を作成します。

プロジェクタ投影画像の台形歪み(横歪み/縦歪み)を調整するとパソコン画面からの出力画面より僅かに小さくなります (歪み補正の大小により変わります)。これはプロジェクタの補正特性によるものです。

このため位置マッチングや画像サイズが僅かに異なります。これを調整するのが位置移動調整や画像サイズ調整です。

設定をする

投影するプロジェクタに投影するモニターの選択と位置検出用の〇マーク色の選択が行えます。

メニューの (設定) アイコンをクリックする。 設定画面が開きます。

図(閉じる)アイコンをクリックすると設定画面が閉じます。 選択した設定は保存されません。

一ゴロジェクタエニター選択	
	<u>ок</u>
ディスプレイ1 💌	キャンセル
位置検出指定色選択	
指定色なし 👤	



キャプチャーボードに投影させるプロジェクタに接 続しているモニターの番号を選択する

モニターを複数台接続できるパソコンとプロジェクタとを接続している 場合に設定します。1台のみの場合は設定の必要はありません。

[プロジェクタモニター選択]欄の [▼] をクリックすると一覧を表示します。このなかから目的のモニター番号をクリックしてください。 接続モニター数は本ソフトウェアが自動で検索します。

お知らせ

モニターの番号がわからないときはパソコンの「画面のプロパティ」→ 「設定」→「識別」をクリックしプロジェクタに接続しているモニターの 番号を確認してください。

プロジェクタ投影画像の表示位置検出用の〇マーク 色の設定を変更する

[位置検出指定色選択] 欄の [▼] をクリックすると一覧を表示します 「指定色なし・赤・緑・青・黒」から目的の色をクリックします。

93 設定	E
プロジェクタモニター選択	ОК
ディスブレイ1 ▼	キャンセル
位置検出指定色選択	
指定色なし	

お知らせ

- ●「指定色なし」を選択した場合は、赤、緑、青、黒の4色の中で任意のマーカー色が位置決めマーク書込み用としてご使用できます。認識はマーカーで書かれた○マークの形のみで判定します。
 ○マークに似た文字や図形を書き込むと投影画像の位置が正しく認識できない場合があります。
- ●「赤、緑、青、黒」のうちどれかを選択した場合は、選択した色と同じマーカー色が位置決め書込み用としてご使用できます。認識はマーカーで書かれた○マークの色と形で判定します。
 同じ色のマーカーで○マークに似た文字や図形を書き込むと投影画像の位置が正しく認識できない場合があります。

決定する

[OK] をクリックすると設定され、設定画面が閉じます。 選択した設定を取りやめる場合は[キャンセル]をクリックしてください。設定は反映されずに設定画面が閉じます。

Sh 設定	×
プロジェクタモニター 選択 ディスプレイ1 マ	0 К \$+;>tz/J
位置検出指定色選択	
抽ル巴ねし ・	



. セットアップユーティリティについて

セットアップユーティリティを使うと、本機のUSBメモリ保存、印刷機能の設定環境を変更することができます。

■設定変更のできる内容

- 日付時刻スタンプ
- 比率指定
- 綴じ代設定
- 用紙サイズ

■ セットアップユーティリティ起動のしかた

パソコンの [スタート] → [プログラム] →[PLUS Captureboard] → $[C-11 \ terror terr$

セットアップユーティリティが起動します。 ※使い方の詳細は「C-11 セットアップユーティリティヘルプ」 をご覧ください。



PLUS Vision Corp.

プラスビジョン株式会社

〒206-0811 東京都稲城市押立 1033-1 www.plus-vision.com

プラスビジョンお問合せセンター TEL 2020120-944-086 FAX 20200120-331-859

ISO 14001 認証取得

ISO 9001 認証取得